

報道関係社各位

**デリバリー、テイクアウトの需要増加に伴い、法人・個人向けに
石灰石を主原料とする食品容器「LIMEX Lunch Box」を販売開始
～耐水、耐熱レンジ、油染みに対応、石油由来プラスチック使用量の削減を目指して～**

石灰石を主原料とし、原料に水や木材パルプを使用せず紙の代替や石油由来原料の使用量を抑えてプラスチック代替となる新素材「LIMEX（ライメックス）」を開発・製造・販売する株式会社 TBM（本社：東京都中央区、代表取締役 CEO：山崎敦義、以下 TBM）は、石油由来プラスチック使用量の削減に貢献する、地球環境に配慮した食品容器「LIMEX Lunch Box」の販売受付を本日より開始しました。「LIMEX Lunch Box」は、石灰石を主原料とすることで石油由来プラスチックの食品容器と比較して、石油由来樹脂の使用量を削減することができます。TBM は今後、「LIMEX Lunch Box」の販売を契機に、真空成型¹ 容器の開発、成形メーカー様との連携を強化して参ります。



■ 背景

世界的な海洋プラスチック問題や中国のプラスチックごみ輸入規制を受け、日本政府もワンウェイプラスチックの25%抑制² や再生利用の倍増、代替イノベーションの推進を掲げており、飲食チェーンでは、石油由来のプラスチック製容器を紙製容器に切り替える対応が進んでいます。一方、新型コロナウイルスの感染拡大によりデリバリーやテイクアウト需要が拡大したことにより、家庭から廃棄される石油由来の使い捨て容器が増加しています。

¹ 真空成形とは、シート状の素材（LIMEX シートなど）をヒーターの熱で軟化させ、様々な形状の金型を用いて真空引きを利用して成形することです。成形後、冷却することで成形品を創り出すことができます。

² 環境省環境再生・資源循環局「プラスチック資源循環戦略」の策定について（2019年5月31日）

■ LIMEX Lunch Box の特徴

TBM は地球環境に配慮した LIMEX 製の食品容器「LIMEX Lunch Box」の開発に着手し、この度、LIMEX をシート状に成膜した LIMEX シートを国内の既存の容器製造工場にて真空成型加工することにより、自然素材の容器の課題として挙げられる耐水性や油染み、耐熱レンジに対応したテイクアウト容器をお届けすることが可能になりました。また、本体と蓋が一体型の為、省スペースでの在庫保管・管理が可能であり、オペレーションの効率化につながります。

特徴 1 プラスチック使用量削減に貢献

石灰石を主原料とすることで、石油由来プラスチック製の食品容器と比較し、石油由来樹脂の使用量を約 40%削減³でき、石油の資源枯渇問題に貢献できる環境性能を有しています。

特徴 2 耐水&耐熱レンジ対応

自然素材の容器と比較して強度が高く、液体を入れても汁漏れすることがありません。また、耐熱性に優れており、電子レンジでの加熱にも対応可能です。（耐熱温度：140 度）⁴

特徴 3 油染みせず使用可能

プラスチック製の食品容器と同様、油染みしないため、揚げ物などのデリバリー容器としてもご利用いただけます。



本体、蓋一体型



汎用性の高い、
3つの仕切り容器

■ LIMEX Lunch Box 仕様

製品寸法	縦 200mm×横 200mm×高さ 66mm
販売価格	15,000 円（税抜、送料別） / 1 ケース（300 枚） 送料：全国一律 700 円（沖縄、北海道、離島を除く） *4 ケース以上は送料元払い *本製品の企画、販売を検討される法人のお客様は一括注文で別途、法人価格にてご購入可能
梱包形態	1 ケース 300 枚（50 枚小袋入り）
カラー	白
生産国	日本

■ ご注文方法

< 法人のお客様 >

本製品の企画・販売を実施して頂ける企業・団体のお客様、本製品の購入を検討されている法人のお客様は、下記よりお問合せください。 <https://tb-m.com/contact/>（担当：猪塚）

※注文数は、お問い合わせ時にご希望数をお申し付けください。※納期は、お見積り提出時に担当よりご回答させていただきます。

< 個人のお客様 >

「LIMEX STORE」より、入力事項をご記入の上、ご注文ください。 <https://limex-store.com/product/lunchbox/>

³ PP 製の容器と比較した場合。上記は概算となります。

⁴ 株式会社消費科学研究所の試験結果に基づく

■ LIMEX Lunch Box の処分方法

<一般消費者の方>

LIMEX Lunch Box を一般家庭から廃棄される際は、お住まいの自治体のルールに従い処理してください。

<事業者の方>

店舗などの事業所から廃棄される場合は「産業廃棄物」として処理をしてください。

*LIMEX Lunch Box は可燃です。プラスチック製容器包装の回収に混ぜないでください。

■ 新素材「LIMEX (ライメックス)」について

[LIMEX とは]

LIMEX は炭酸カルシウムなど無機物を 50%以上含む、無機フィラー分散系の複合材料。

- ・ 2013 年、経済産業省のイノベーション拠点立地推進事業「先端技術実証・評価設備整備費等補助金」に採択。
- ・ 2014 年、国内特許を取得。現在、日中米欧を含む 30 か国以上で登録済。
- ・ 2015 年、宮城県白石市に年産 6,000 トンの LIMEX を製造する第 1 工場を建設。
- ・ 2016 年、米国シリコンバレーの「Plug and Play」で初の『世の中に最も社会的影響を与える企業ソーシャルインパクトアワード』を受賞
- ・ 2017 年、「第 7 回日米イノベーションアワード」において『イノベーション・ショーケース』を受賞
- ・ 2018 年、COP24 (第 24 回国連気候変動枠組条約締約国会議) に日本政府代表団として参加
- ・ 2019 年、軽井沢で開催された「G20 イノベーション展」に出展。G20 大阪サミット 2019 の会場での運営品として LIMEX 製品が採用

[プラスチックの代替として]

- ・ 従来のプラスチックの原料は石油由来樹脂 100%であるが、LIMEX は主原料が石灰石であり、石油由来樹脂の使用量を大きく削減可能。
- ・ LIMEX は、石灰石を主原料とし、石油由来樹脂と組み合わせてつくられているが、石油由来樹脂をバイオ由来の素材に置き換えた Bio LIMEX 製品を発表 (袋の代替製品)。
- ・ 単価の安い石灰石を主原料とすることで価格競争力を有する。
- ・ LIMEX の印刷物等のリサイクル材から、LIMEX 製のプラスチック成形品 (LIMEX ペレットを加工) を製造することが可能。(LIMEX のアップサイクル)

[資源としての石灰石の埋蔵量]

- ・ 日本でも 100%自給自足できる資源。世界各地の埋蔵量も豊富。

■ 株式会社 TBM

代表取締役 CEO : 山崎 敦義

本社 : 東京都中央区銀座 2-7-17-6F

設立 : 2011 年

資本金 : 108 億 6,480 万円 (資本準備金含む) / 2020 年 1 月時点

事業内容 : LIMEX 及び LIMEX 製品の開発・製造・販売

URL : <https://tb-m.com/>

*本ニュースリリースに記載された会社名および商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

*本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のもので、その後予告なしに変更されることがあります。

この件に関するお問い合わせ先

株式会社 TBM コーポレート・コミュニケーション本部 笹木隆之 菊田譲 酒井菜摘

営業本部 猪塚直貴

TEL: 03-3538-6777 FAX: 03-3538-6778 Email: infomail@tb-m.com